

しろいし

ボランティアだより

Vol.
10
2014.11.



講演会で託児



子ども用品フリーマーケットで託児

information

- ★ボランティア活動紹介（託児ボランティア）- 表紙
- ★ボランティア連絡協議会だより - 2
- ★ボランティア「支え合い」- 3
- ★「ふれあいバザー」物品提供お願い、開催のご案内 - 4
- ★ボランティア研修会のご案内 - 4

白石町ボランティア連絡協議会には、「紙ふうせん」「スマイルママ」「見守りの会あいあい」など子育て支援のボランティアグループがあります。

たとえば「子供用品限定フリーマーケット」ではお母さんたちがゆっくりお買いものができるようにと、また「歌垣ロードレス」では出場者の方が安心して参加できるように一時預かりを、講演会や講習会受講者のための託児など、自身の子育ての経験を生かしサポーターとして託児ボランティアとして活動しています。



歌垣ロードレスで託児

ボラ連だより

「助け、助けられ」

白石町ボランティア連絡協議会 会長 澤田道代



「しわゆっことば、しわゆっしこ」これがボランティアの精神です。

これまでの人生で積み重ねてきた様々な経験を生かして、地域社会に貢献できればこんな嬉しいことはありません。

私は「すずらん会」の仲間5～6人と、月に一回第3水曜日の午後特別養護老人ホーム「歌垣之園」で行われている習字教室のお手伝いに行っています。

手が痛くて筆を持っていない人には手を添えてあげたり、気分が乗らない人を励ましたり、「墨のうなったー」と呼ばれて継ぎ足してあげたり。季節の事や世間話をしながら作品が仕上がりに、「味のあー作品になったね。」の声掛けにニコリされる。2時間ほどのささやかな活動です。

白石町ボランティア連絡協議会には29団体所属している

ます。それぞれのグループの活動内容は異なりますが、代表者会の折りに互いの活動紹介や活動上の悩み等、情報交換をしています。それぞれの小さな活動で社会とつながり、自分自身が明るく生きるための「生きがいづくり」にもなっていることを実感します。

昨年、社会福祉協議会の講演で「助けてほしい」と声を上げることの大切さについて学びました。「助けてあげたい人」の問いかけに多くの手が上がったのに「助けてほしいと言えない人」の質問にはほとんど手を上げないという状況。これでは「助け合い」にはならないとの講師の言葉に「ハッ」とさせられました。「助けて」「ちょっと手を貸して」と気兼ねなくいえる世の中にするために、どのような心の持ち方が大切なのか、今後の課題ではないでしょうか。

私たち皆が「ともに支え合う心豊かなまちづくり」を目指して参りましょう。



総会で役員就任あいさつ

こんな活動をしています。

(平成25年度年間活動)

白石町ボランティア連絡協議会では..

- 4・3月 役員会議(年2回)
- 5月 白石町ボランティア連絡協議会総会
- 8・10月 ボランティアグループ代表者会議
- 8月 24時間テレビチャリティー募金活動
- 11月 「ふれあいバザー」の開催
- 2月 しるいしボランティア研修会の開催
- 2月 しるいし「ボランティアだより」発行

杵島・武雄地区ボランティア連絡協議会では..

- 11月 ボランティア先進地視察研修
- 1月 杵島・武雄地区連絡協議会交流会

佐賀県ボランティア連絡協議会では..

- 11月 ボランティア地域力活性化研修
- 12月 ボランティア知っ得研修会
- 2月 はばたけ！ボランティア

左に挙げた、ボランティア団体全体での活動の他に、日頃から各々のボランティアグループで活発に独自の活動をしています。



- 読み聞かせ等
やよいかい
はずの実会
お話会ありあけ
朗読ボランティアもこもこ
お話会めぐりえ
お話会山びこ
- 手話ボランティア
有明手話の会がたっ子
- 施設ボランティア等
すえひろ会
すずらん会
ヘルプワン
- 子育て支援ボランティア
紙ふうせん
スマイルママ
みまもりの会あいあい
- 趣味を活かして施設訪問等
民謡 青山会
大正琴 琴抄会・琴雪会
カラオケカトリア歌謡愛好会
布のおもちや・有明
- 地域活動・レクリエーション
環境ボランティア 円
レクリエーションボランティア 茶の花会
(主にボランティアを目的とするもの)

カトリア歌謡愛好会 第20回

チャリティーカラオケ発表会

『歌は健康の源、長寿の薬、貴方も貴女も歌仲間』を合言葉に川崎照子先生の指導のもと、月に3回のレッスンとおしゃべりを楽しんでいます。今年20年の節目を迎えました。会員は50名。



カトリア歌謡愛好会 会長 前田盛種

毎年7月、海の日に「チャリティー歌謡発表会」を開催していますが、お蔭様で毎年有明自由館大ホールが満席になるほど好評をいただいています。

チャリティー募金もたくさんの方々のご協力を得て、益金の一部を「白石町社会福祉協議会」「NPO福祉支援センターすずらん」に寄附させていただいています。今年は「有明公民館」にも椅子50脚を寄贈させていただきました。

また、3月には県内の他のカラオケ教室や踊りの先生方と協力して「チャリティー愛する地球コンサート」に参加し、「佐賀いのちの電話」「佐賀いのちを大切に作る会」に募金を贈呈させていただいています。

チャリティーの他には、福祉施設の訪問ボランティアがあります。今年「白石の杜」「いこい」「清涼荘」を訪問させていただいて、カラオケ、会員のお孫ちゃんの歌や踊り、ユーモラスなかぶり物等で工夫を凝らし楽しんでいただきました。

また、11月の文化祭等地域の行事にも参加します。このような活動で、年々高齢化する会員の健康と美容とボケ防止に努め、これからも楽しくボランティア活動を続けていきたいと思っております。



ボランティア「支え合い」

「楽しい、子供見守り隊」

白石町老人クラブ連合会 福富支部会長 貞松福蔵

平成17年頃、児童の登下校時における痛ましい事件や事故が多発している状況がありました。

地域の老人クラブでは活動目標「健康・友愛・奉仕」の中で、「地域の諸団体と共同して地域に貢献し、地域を豊かにする奉仕活動」を挙げているので、その活動の一環として子供見守り活動に取り組むのは至当であり、平成20年度から「子供見守り隊」と称して活動しています。

もとより、この活動を通して元気な子供達とふれ合うことが私たちの心身の活性化にもなり、子供達の「こんにちは」「さようなら」という活発なあいさつに元気づけられてもいます。

具体的には、曜日毎に各地区に割振り登下校時間に合わせて公民館や交差点付近で立ち番や巡回などをして、声掛けや挨拶を交わしながら安全な下校を促しています。その折々の元気な対応は楽しいものです。

今のところ事故もなく平穏な状況であり、地域の保護者にも好評で時には自ら参加していただきます。

しかし、生徒数の減少で周辺地域によっては接する子供の数が少なく、待ち遠しく淋しいという声がしきりに出ているのは致し方ないというべきか…。

今後も、子供達に「元気」をもらいながらこの活動を続けていきたいと思えます。



福富下区「子供見守り隊」の活動

高齢者福祉施設でお話し相手ボランティア

町内の高齢者福祉施設から「傾聴ボランティアさん・編み物講師ボランティアさん」の依頼を受けて4人が施設を訪問しました。

まずは施設内の様子や雰囲気を知っておくことが大切との思いから施設職員さんの説明を熱心に聞きました。高齢者にとっては「人と会話をすること」は認知症予防にもつながるところがあり、少しでもお年寄りさんたちのお相手が出来ればと思っています。



ボランティア「布のおもちゃ・有明」の皆さん。

<訪問をしてひと口感想>

初めての施設見学でしたが、利用者の方や職員さんに快く受け入れていただきました。高齢者の方もゆったりとした表情で自分に合った活動をされているなあと感じ、これから編み物のお手伝いをしながらお話し相手ボランティアとしても、高齢者の皆さんに喜んでいただけるように私達に出来ることで何かお役にたてたらと思います。（「布のおもちゃ・有明」：岩永さん、満原さん、鈴山さん）

みんなで楽しく

レクリエーションでボランティア活動

～ボランティア養成講座「笑って元気アップ！レクリエーション」受講後、現場実践を体験して～

♥ 町の「生きがいデイサービス」で実践をさせていただきました。広告紙を利用して「輪」と「棒」を作り、輪を落さないように棒の先にひっかけながら隣から隣へ送る、「送って送って輸送ゲーム」をしました。手先など注意力や横の方への気遣いなどチームワークで成り立つ、とても元気の出るゲームです。

レクリエーション講習で習ったの私は言葉もしどろもどろでしたが、皆様の「楽しかった」の一言に喜びを感じ、ドキドキながらも心とむひと時を過ごさせていただきました。（白武里美さん）

♥ ボランティア養成講座に参加し、全3回を修了後の実践講習ということで8月4日に有明地域の「辺田あけぼのサロン」におじゃましました。



実際に皆さんの前でのレクリエーション実践はとても緊張して上手くできませんでしたが、サロンの皆さんや他のスタッフの方たちの協力で「手遊び おはぎの嫁入り」を何とか終わることができました。

皆さんに楽しんでもらうには、語りかける声の大きさ・スピード等々まだまだ工夫や練習が必要だと感じましたが、帰る時の皆さんの笑顔に「ほっ」とした実践の1日でした。（西山律子さん）

♥ 「辺田あけぼのサロン」でレクリエーションの実践をさせていただきました。初対面なのにサロン会員の皆さんよくしてくれました。楽しく参加されていたようです。（南里 司さん）



いきがいデイサービスで体験プログラム

バザー品募集



- ◆ 受付期間 11月**10日**(月)~**14日**(金)
- ◆ 受付場所 白石町老人福祉センター(有明公民館隣)
- ◆ 出品内容 ☆日用雑貨、嗜好品などで**未使用のもの**に限ります。
☆中古品や衣類などはご遠慮ください。
袋(ビニール袋・紙袋)などに入れてご持参ください。

ふれあいバザーに いらっしや〜い!!

ぺったんこ祭りで、バザーを開きます。
きっと掘り出し物があるはず!
どうぞお早めにお出かけください。

- ◆ と き 11月**16日**(日) 午前**10**時開店
- ◆ ところ しろいしぺったんこ祭会場(有明ふれあい郷広場)

主催:白石町ボランティア連絡協議会 (お問い合わせ)0954-65-8960

ご協力ありがとうございました。



第37回
24時間テレビ
愛は地球を救う
チャリティー募金

白石町内での募金総額 **167,194円**

募金活動協力団体	活動日	募金額
特別養護老人ホーム 歌垣之園(夏祭り等)	8月26日~29日	10,500円
白石町ボランティア 連絡協議会 (白石町社会福祉協議会) ・白石特産物直売所 ・福富産物直売所 ・Aコープしろいし ・ハイマート福富店 ・ショッピングタウンサンパーク ・フードセンターいづみや ・白石・福富・有明中学校 ・白石高校・佐賀農業高校	8月31日	134,241円
NPO障害者生活支援センター 蓮の実	(募金箱設置)	12,453円
フードセンターいづみや		10,000円

白石町ボランティア連絡協議会

しろいしボランティア研修会

地域はボランティア活動のステージです。
お年寄りから子供達までみんなが共に支え合う、元気パ
ワーのあふれるまちづくり。
地域活動が大好きな人、あなたのアイデアとボラン
ティア活動で地域を元気にしませんか。

と き 平成27年**1月16日**(金)
13:30~15:00

ところ 白石町交流館(旧有明町役場)

講師 武雄市レクリエーション協会

会長 森 恵美 先生(もり えみ)

演題「共に気づき、共に感じ、共につくるボランティア」



参加
無料

主催 白石町ボランティア連絡協議会

支援 白石町社会福祉協議会

ボランティアに関するお問い合わせは 白石町社会福祉協議会へ
〒849-1204 白石町大字坂田253-1 ☎0954-65-8960